

竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



竹の子会会報

No.587

竹の子会総務委員会

平成29年5月11日

例会（講師例会）

日時：平成29年2月22日（水） 場所：大垣市和合地区センター



教養委員会
委員長

渡部 道徳

皆様、こんにちは。52期入会の渡部です。教養委員長を務めさせていただきます。お返事をさせていただきます。

去る2月22日（水）に、今期最後の講師例会を大垣市和合地区センターにてF&A Support System代表の吉村真治氏をお招きして「正しい体の使い方～トレーニングを何故やるか？どうやるか？～」と題して開催いたしました。

今期の教養委員会では「体」をテーマに、11月度例会では糖尿病に関する講演を渡辺内科クリニック理事長の渡辺和雄先生にお願いし講義をお聞きして糖尿病に対しての考え、予防法などを学び、今回は予防という観点からも「運動」「体幹」について学ぼうという事でトレーナー、インストラクターで活躍されております吉村氏にお願いすることになりました。

講義は、講義半分、実技半分で行っていただき、講義では「運動」「体幹」という僕らの持っている考え方が全然違うということに驚かされました。一番驚いたことは小学、中学、高校ではスポーツを行う前に十分な準備運動を行う事が常識だという考え方だったのですが、アメリカの今の考え方では筋などを余計に悪くするかもしれないので準備運動は必要無いということです。僕自身、中学、高校で野球を部活でやってきた時に30分以上準備運動を行ってきたことが何だったのだろうと思いました。

実技では、腰を捻る動作一つ取っても、今までは体全体を捻っていたこと。腹筋の行い方も正しく無かったこと。何を取っても考えさせられる

ことばかりで、普段正しく体を使っていなかったことにショックすら覚えます。最後の時間に時間が許す限り簡単なトレーニングも指導していただきましたが、簡単と言われて始めると参加会員の運動不足か、音を上げる会員が続出。終了間際にはViPRというゴム製の専用棒を持ち上げたり、引っ張ったり、投げたり、持ちながらジャンプしたりすることで全身運動ができるトレーニングツールを使ったトレーニングを一つさせていただきました。このツールは9,000通りのトレーニング方法が有るという優れものでカナダ発祥、2012年に日本へ上陸。以来もっとも注目されている、最新トレーニングツールだそうで貴重な体験をさせていただきました。

終了後に講師から「明日の筋肉痛より明後日の方が痛いですよ」と言われ僕自身言われた通りになってしまいました。皆さんは大丈夫でしたか？

改めてトレーニングの重要性を認識させられた一日でした。



例会(家族親睦会)

日時：平成29年3月26日(日) 場所：大垣市中川地区センター



渉外委員会
委員長

松田 年雄

皆さんこんにちは、第50期入会、渉外委員長の松田でございます。今期は、毎年12月に例会として行われていたクリスマス家族会がなくなり、代わりに3月度例会会員家族親睦会を渉外委員会が行うことになりました。委員長として私の竹の子会最後の事業となります。取り組みをお話しさせていただきます。今期、渉外委員会は、8月・9月・10月と3回例会があり、8月・9月の例会では会員のご家族にも参加していただきましたので、その集大成として奥様方やお子様同士が親睦を深められる例会にしようと思い「みんなが笑顔で楽しめる！」をテーマにしました。しかし、年齢や立場に関係なく皆を楽しませるという企画に携わった経験がなく、企画の段階から中々方向性が定まらず内容が決まりませんでした。そのため、1月の協議が出来ず、2月の一発審議となってしまい短い期間に色々決めないといけないことがあり、お昼ご飯を一緒に食べながら委員会を行い、その後も竹の子事務所で委員会をするという大変厳しいスケジュールでしたが、委員会のメンバーには忙しい中参加してもらい、とても申し訳ない気持ちと同時に自分を支えていただける有り難い気持ちもあり、とても嬉しくも苦しくもあり今から思うと楽しい時間でした。

例会当日ですが、クイズの描いてあるスケッチブックを担当者が忘れてくるというプチハプニングもありましたが(笑)、何とかスタートに間に合い無事始めることができました。午前中は、レクリエーションを行い家族対抗E N J O Yクイズというものを行いました。

まず、林会長の緑チーム・永井直前の赤チーム・山下幹事長の黄チームに分け、竹の子会に関するクイズを出題してレクリエーションに見事勝利するとそのチームがクイズに答えられるというゲームです。9つ行ったレクリエーションはどれもとても面白かったのですが、まずは1列になり手と手をつないでみんなで力を合わせて頑張ったフラフープくぐりです。最初の種目だったので各チームごこちない雰囲気でしたが、種目を終えた後はチームが1つにまとまったのではないかと思います。

2つ目は、親子で力を合わせて走ったお馬さん競争です。お父さんは、馬のお面をかぶり本物の馬になりきり子供を背にゴールまで一生懸命に走り、お子さんも落とされないようにお父さんの背中に頑張っしてがみついでいました。人数が揃わず会員同士のお馬さんも親子に混じり必死に走っている姿は、とても見応えがありました。チーム皆でコロコロと転がった竹の子ころがしゲームでは、タイムを競い合うということで会員全員の必死に転がる姿は、ただただ面白かったです。

最後は、お菓子まきです。卒業生が、中段に上がり約1,500袋のお菓子をまきました。お菓子をまく度にお子さん達が、キャッキョッと言いながら必死にお菓子を集めていて、楽しそうな笑顔にはとても感激いたしました。以上、大盛り上がりの家族対抗E N J O Yクイズでしたが、結果は山下幹事長率いる黄チームが大逆転の末優勝しました。

午後からは食事会を行いました。マグロの解体ショーを行いとても大きなマグロがさばかれていく様子を真剣な眼差しで見る子供たちは、すごく興味深かったのではないかと思います。その後、さばかれたマグロを使い一天張様による寿司教室では、子供たちが鉄火巻きの海苔の巻き方やいなりずしのにぎり方を教えて頂き自分で作ったお寿司をお土産としてお持ち帰り頂きました。反省点は、多々ありますが、最後は、みんなが笑顔になれた楽しい1日となりました。

この3月度例会に取り組んできて感じたことは、やはり一人では事業が行えないということと目的を達成させるには委員会のチームワークを作り上げる大切さと一生懸命に取り組む姿です。そういう気持ちで、竹の子会全体に伝わり目的が達成されていくのではないかとということ先輩方から教えてもらったことと照らし合わせ改めて感じました。当日までに委員会に協力していただいた方、当日スタッフとして協力していただいた方、そして例会を盛り上げていただいた会員の皆様誠にありがとうございました。

最後に、渉外委員会の米山君・野原君・齋藤君・そして川上副会長、一年間苦楽を共に今日まで不器用な私を支えていただきましたこと誠に感謝申し上げます。本当に楽しい委員会でした。ありがとうございました。



第62期 委員長予定者あいさつ



第62期
奉仕委員長予定者
今西 勇人

みなさんこんにちは、この度、第62期に奉仕委員長を務めさせていただく事になりました60期入会の今西勇人です。

今回初めて委員長という立場を任せられるという事で大変光栄ではありますが、同時にプレッシャーも感じずにはられません。特に奉仕委員会をご存知の通り交通遺児の方々

との交流を主とする竹の子会にとっても重要な事業を担う無くてはならない委員会でもあります。これまでの歴史とみなさんの思いを尊重し、一つ一つの事業を成功に導くために委員長として精一杯精進していきたいと思えます。また三島会長を盛り上げる為にも一人の会員として委員長としてしっかりと役目を果たしていきたいと思えますのでどうぞ宜しくお願い致します。



第62期
教養委員長予定者
野原 利秀

会員の皆様こんにちは。第62期教養委員長に任命されました、野原利秀です。

竹の子会に入会してから7月で3年目を迎える事になりました。自分の中ではもっと長くやっているような感覚です。一年目は何もわからない中、大蔵委員長の下、奉仕教養委員会で交通遺児の奉仕活動に参加させていただきました。竹の子会はこんな素晴らしい活動をしているのだと思いました。

二年目は竹の子会の活動内容が少しわかってきたところで、渉外委員会の副委員長と大垣市青年つど

い協議会の事務局次長に任命されました。大垣市青年つどい協議会では沼波事務局長の下、つどい事業についていろいろ教えていただきました。渉外委員会では、松田委員長に委員会の楽しさや会員との付き合い方を教えていただきました。今思うと素晴らしい先輩方のおかげで竹の子会を楽しめていると思えます。

まだまだ、そんな先輩方に比べると若輩者ではありますが、竹の子会に入ったらこんな事ができるのだと思っていただけるような事業を行いたいと思っていますので、ご協力のほど、どうかよろしく願います。



第62期
親睦委員長予定者
近藤 優介

このたび、第62期親睦委員長を拝命しました第60期入会の近藤優介です。

親睦委員会は、会員相互の親睦を深めることを目的とする事業の開催を担う委員会ということで、第62期においては総会懇親会・クリスマス家族会・卒業生を送る会の3事業を担当させていただきます。

私自身入会して2年が経過しようとするところで、まだまだ経験も浅く不安でいっぱいなのが正直な心境です。しかし、同時にワクワクする気持ちもあり

ます。と言いますのも、新入会員として初めて所属した委員会が第60期、記念期であった親睦委員会だったため思い入れが強いからです。

何かの縁で、こうして委員長を務めさせていただけることになったと思えますので、歴代の親睦委員会に引けを取らぬよう、そして一層会員相互の親睦が深まるような事業が開催できるよう精進してまいります。

不慣れでご迷惑をお掛けすることも多々あるとは存じますが、精一杯務めさせていただきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。



第62期
渉外長期委員長予定者
原 一翔

第62期渉外長期委員長を務めさせていただきます、第58期入会の原一翔です。入会して4年目となり初めての委員長を務めさせていただきますわけですが、ここ最近出席が少ないこともあり、いまだわからないことだらけで皆様にご迷惑をかけることも多々あ

ると思いますが、自分なりにつどい協議会の事業や新入会員へのサポートを頑張っていこうと思いますので、一年間よろしくお祈りします。



第62期
総務委員長予定者
齋藤 浩太郎

第62期総務委員長となりました、齋藤浩太郎です。入会3年目ではありますが、委員長という大役を任せられ、どこまで任を果たせるのか心配な点や不安な点が多くあります。しかし、幸いにも時を同じくして60期に入会した同期のメンバーの多くも委員長になっていますので、協力して事業に取り組んでいきたいと思ひます。

総務ということで、主体的に事業を行うことは多くはありませんが、何かできることはないかを模索して一つ一つの事業を成功させていきたいです。

まだ経験も浅く、手を尽くしてもうまくいかないことが多くあるとは思ひますが、頼りになる諸先輩方もみえますので、その時はそっと力添えをいただけたら嬉しいです。

ご迷惑をおかけすることも多々あるとは思ひますが、任をまっとうできるよう一年間頑張りますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

お誕生 おめでとつござひます。

齋藤 浩太郎君に

長女 結花(ゆいか) ちゃんが生まれました。

平成29年 1月11日

5 6 月の予定



例会(奉仕例会)

日 時：平成29年 5月22日 (月)
場 所：青年の家 体育館 (講堂)

例会(卒業生を送る会)

日 時：平成29年 6月23日 (金)
場 所：大垣フォーラムホテル 伊吹の間